

県内向けプロモーション業務委託  
評価基準書

区分	記載項目	評価の視点	評価得点 (最低水準点)
(1)趣旨の理解	① 趣旨の理解	本業務の目的を理解した内容となっているか。	20 <8>
(2)実績	① 事業者の業務実績	本業務に係る業務実績及び本事業に必要な知見、専門知識、ノウハウを有しているか。	40 <16>
(3)実施体制	① 執行体制	業務執行のために適切な人員配置及び役割分担が妥当か。進捗確認など協議会との連絡・調整が速やかに行える体制か。問題発生時の適切な対応が考慮されているか。	40 <16>
	② 実施管理者、主要スタッフの適性	過去5年間に担当した業務の実績はあるか。	
(4)事業計画等 (企画内容)	① 実施方針 (具体性・的確性)	仕様書の業務内容について具体的な内容を提案しているか。	180 <72>
		目的を達成するための業務遂行へのアプローチは的確か。	
		業務の組み立て、スケジュールは適切か。	
	② 業務の実施計画	【1. WEB 広告等の掲載】 ・効果的なプロモーション方法・媒体であるか。	
		【2. 受託者が提案する効果的な企画】 ・2市1町の魅力が発信され、県内からの集客につながる内容となっているか。	
		【3. 事業効果の分析】 ・事前にプロモーションの目標が具体的に設定されているか。 ・効果測定の方法は適正であるか。	
③ 実現可能性	実施計画の内容が、実現性が高いものか。		
④ 事業の発展性	事業の実施により得られた成果が広く共有され、発展性が見込まれるものであるか。		
(5)価格	委託料の総額 (消費税及び地方消費税を含む。)	120点×{1-見積額/提案限度価格} (小数点以下切捨て)	120
合 計			400